

# 長生



令和5年 10月号

## 目 次

会長の言葉	日本長生医学会会長 柴田政宏
宗 教 編	
「あれ」不思議なこと	柳軒山 圓行寺 禿 信敬 1
「信心決定」～其の15	愛媛県 坂谷裕司 4
医 学 編	
東日本大震災と福島原発事故の教訓	長生学園 非常勤講師 近藤雅雄 7
隨 想 編	
御縁と感謝	札幌市 平尾勘 9
花を咲かせてくれた人	旭川市 大村まや 10
長生知恵袋	12
帰ってきた ☆どちんのただいま徒然中☆ その31	16
長生会便り	
本部案内	18
支部報告	23
訂 正	23
学園便り	24

日本長生医学会

## 会長のことば

総本山長生寺管長　柴田政宏  
日本長生医学学会会長

9月になっても真夏日の最多記録を更新するほどに厳しい残暑でありましたが、10月を迎えやっと秋らしくなってまいりました。過ごしやすい気候となりいよいよ読書の秋、食欲の秋といわれるよう楽しみの多い季節となりました。

9月11日、東海支部、近畿支部、西日本連合会による合同医学会が京都で行われました。4年前、近畿支部の主催で開催に向けての準備が進められていたところ、新型コロナウイルスの出現により、残念ながら中止を余儀なくされました。ここへ来てやっと開催が実現することとなりました。ご尽力頂いた先生方に心より感謝申し上げます。

京都駅に集合しバスに乗り、車中で開会式を行いながら京都の奥座敷と言われる貴船に向かいました。万物の源である水の神を祀る貴船神社に参拝後、川のせせらぎに清涼感を感じながら川床料理を堪能させていただきました。その後、会場を知恩院和順会館に移して医学会が行われました。

前に生れんものは後を導き、後に生れんひとは前を訪え　教行信証

特別講義では、長生会顧問の工藤先生が肩関節周囲の操作法を以前、故西田操先生から教わり、さらに改良を加えて長年使ってきた手技を披露してくださいました。歴代の先生方は、後輩に惜しみなく技術を伝授し導いてくださったと感謝しております。このようにして長生上人の教えが連綿と今日まで伝えられてきたのです。今後、何より大事なことはこの教えを次の世代につなぐことです。コロナが落ち着いた今、会員の皆様ができる限り地方で行われる研修会や本部医学会などの行事に参加され、交流を深めながら教えの授受の機会となっていく事を願っております。

来月は報恩講、医学会、講習会を、コロナウイルス感染拡大以前と同様に執り行う予定であります。またその折に、修伽先生の本を皆様にお渡しできるよう製作を進めております。会員の皆様と共に阿弥陀様、長生上人へ感謝申し上げたいと思いますので、是非、多くの方々がご出席くださいますようお願い申し上げます。

合掌

## 「あれ」不思議なこと

柳軒山 圓行寺 禿 信 敬



### ● 「あれ」

ここ数年の家族の会話は、私をはじめとして「あれ」と「あの」の連発です。「あれやね」とか「あの人気がね・・」から始まって、「あれどこいったのかなあ」や「あの時ね・・・」などなど。さらには、何かを忘れて思い出せず、「あれ、あれ、あれやて~」などと会話をしながらなんとか思い出そうとしていることもあります。

文法上の使い方はさておきまして、「これ」とか「この」とか「その」は、指すものが近くにあるのでまだ良いですが、「あれ」と「あの」の指すものは、遠くかまたは近い過去のものを指しますので、それぞれの想像力と過去の記憶力が問題となってきます。

先日、家族の会話の中で、「伊賀（いが）」という言葉が出てきました。しかしその直後、二人の想定しているものが違っていることがわかり会話が途絶えてしまいました。それぞれが思っていたのは、かたや「伊賀牛」、そしてもう一方は「伊賀忍者」でありました。当然、牛肉と忍者の発想違いで話が続くはずもありません。

なにゆえ牛肉と忍者になるのかといえば、結局無意識に自分に都合のいい予測をたてて話しているからではないでしょうか。かたや松坂肉を食べたかったのか、かたや大河ドラマ「どうする家康」を見たかったのか。人というのは本当に不思議であります。

人間関係では、「阿吽の呼吸」とか、「ツー」といえば「カー」といいますが、同じ言葉を使って違うことを想定していることが良くある中で、なかなか以心伝心とはなりません。まして、「あれ」と「あの」の連発が始まるともうどうして良いのやら？

よく考えてから言葉を発するとか、記憶力アップのサプリを飲むなど考えられますが、なかなか難しそうです。

ならば、たとえ「あれ」と「あの」の連発であっても、その後の、それが何を指すのか探す過程を楽しむしかありません。まるでカードゲームの神経衰弱のようでもあります。そういえば最近5歳の孫がカードゲームの神経衰弱にはまっており、私はいつも大負けでとても太刀打ちできません。しかし、その後の孫の喜ぶ姿にとても心が癒されています。

### ● 「すばらしいものを称えている不可思議」

人というのは本当に不思議な存在であります。人間のしくみそのものもまだ解明されていないことも多々あるようです。最近、指の怪我をして、指（手のひら）専門の整形外科に通っていますが、指というのは小さいし本当に複雑構造で繊細なようで、専門医に診察してもらうほうが良いと言わ

れているそうです。

人間の手は、握る・掴む・つまむなどなど、その使い方は様々で圧力も違うし指先感覚も微妙です。当然、脳の発達とも関係していて、脳と連動して複雑に動いているようです。しかし私たちは、簡単に、そしてあたりまえのように、思うように指をコントロールして動かしていると思っているようです。まあ、このように思っていることも不思議と言えば不思議ですが、日ごろ、思いも及ばぬ人体のはたらきに支えられていることに気づいていないのではないでしょうか。

そもそも私たちは、日常生活の中でも「不思議」とよく使いますが、不思議とはそもそもどういうことなのでしょうか。

まず学校では、「不可思議」の略で、思いはかることもできないとか、言葉で表現できないとか、魔法のようなこととか、さらには数の単位と教えられています。

しかしながら、仏教的には、「不可思議」は、「不可思議功德(くどく)」とあらわされるように、仏さまの偉大な功德を表し、本来は凡夫・俗人には思いはかることができない事柄のみを修飾する言葉がありました。

今の用い方は平安時代から使用されていると言われていますが、本来の意味とは少し異なっています。

もともとは、我々迷っている者には、思いはかることができないことを表現したもので、決して悪い意味ではなく、すばらしいものを称えているのです。

## ● 「不思議抄」

仏教詩人であります坂村真民(さかむらしんみん)さんの「不思議抄」という詩をご紹介します。

### 「不思議抄」

- 1 天国も地獄も 在ると信じて この世にいる時 善を為すことだ
- 2 目に見えない 神仏の実在を 知ること これが信仰である
- 3 広大無辺の大宇宙は 不思議で いっぱいである  
だから頭をさげて 心服し 決して背いてはならぬ
- 4 不思議を 不思議と思わぬ人を 愚と言う
- 5 生まれたことの 不思議 生きていくことの 不思議 両手を合わせる
- 6 別れを惜しむのは 人にではなく また会うこともない 山中の朴の大木
- 7 老いゆけば すべてが別れとなる如し  
咲いて散りゆく 春の花花
- 8 神さま仏さまを祭るのが信仰ではない  
本当の信仰とは 目に見えないものの不思議を知り  
素直な心になり すべてに愛を持つことだ
- 9 信仰とは 信じ仰ぐことです 疑わぬことです。  
目に見えない 不思議なお力を 身につけることです
- 10 ある旅館に泊ったら 床に 「無」 の一字が かかっていた。

わたしは早起きだから その前に坐り  
夜の明けるのを待った  
仏と対坐している喜びが 旅の疲れを癒  
やしてくれた

この詩をいただきますと、私たちの身の回りは不思議なことばかりです。特に第五節、「生まれたことの 不思議 生きていることの 不思議 両手を合わせる」という詩は、私たちはこの世に生まれ出るところから不思議のご縁の中で誕生しているということでしょう。

さらに、生まれてこのかた、いかに生きてきたかと振り返れば、家族との出会いに始まり、友との出会いからあらゆる人生の出来事が不思議の出来事ではないでしょうか。

### ● 「思議すべからず」

「不可思議」という言葉は、全てのことがあたりまえのことではなく、思いはかることのできないくらいの不思議なできごとで、私が成り立っているということのすばらしさを教えてくれる言葉ではないでしょうか。

あらためて、そういう目覚めを起こさせてくれる言葉であるといたくならば、それは、「私の勝手な思いでものごとを判断するな」ということでもあり、いつでも私の考えのみ(自己中心)で人生を送ってしまっている私に対して、「思議(思いはかること)すべからず、先ず自らを省みよ!」という仏さまの叫びなのかもしれません。

合掌

## 「信心決定」～其の15

愛媛県坂谷裕司

平成31年4月号の機関誌に「信心決定」其の14を寄稿してより、私の個人的事由により、長らくお休みしておりました。またこれから「信心決定」について述べ伝えて行きたいと思い、筆を取る事に致しました。会員の皆様、どうか宜しくお願ひ致します。

さて、この数年のコロナウイルスの流行により多くの人々が命を落とし、また後遺症等にも未だ苦しまれている方も大勢いるとのことです、考えてみれば古来より疫癪（伝染病）に人類は悩まされ続けて来たわけであります。

この事を仏教上では、どの様に考え教えているのか、蓮如上人の御文を通して学んでみたいと思います。

御文四帖目第九通（疫癪の章）  
『當時このごろ殊のほかに疫癪とて人死去す、これ更に疫癪によりてはじめて死するに非ず、生れはじめしよりして定まれる定業なり、さのみ深く驚くまじきことなり。然れども今の時分に當りて死去する時は、さもありぬべきやうに皆人思へり、是れまことに道理ぞかし。この故に阿彌陀如來の仰せられけるやうは、末代の凡夫・罪業の吾等たらん者罪はいかほど深くとも我一心にたのまん衆生をば必ず救ふべし、と仰せられたり。かかる時は、いよいよ阿彌陀佛を深くたのみまゐらせて極楽に往生すべしと思ひとりて、一向一心に彌陀を尊きこ

とと疑ふ心露塵ほども持つまじきことなり。此の如く心得の上には寝ても覚めても南無阿彌陀佛南無阿彌陀佛と申すはかやうに易く助けます御ありがとうございます御うれしさを申す御禮の心なり。これを即ち「佛恩報謝念佛」とは申すなり、あなかしこあなかしこ』 延徳四年六月（西暦1492年）

### 【大意】

この一章は疫病（流行病）と云う人生における最も恐ろしい災難、無常の事実が縁となっており、中に仏直々の勅命が親切に示されてあるから、殊に有り難い御文として、頂かれているものである。一章は二大段に分れて、初めに其の時の疫癪のことを挙げられ、「この故に阿彌陀如來」からは後に一宗の法義を述べられた。前の段の中、まず定業の如何ともすべからざることを述べられて、当時疫癪とて多くの人が死ぬるが、これは疫癪に罹ったからはじめて死ぬるのではない、前生から定まった定業の所感であるから、生まれたときにすでに其の事は決まっている、それで深く驚くべきことではないとされた。これは宗祖親鸞聖人の御消息に「何よりも去年・今年、老少男女多くの人々の死にあひて候ふらんことこそあはれに候へ、ただし生死無常の理くはしく如來の説きおかげ在しまして候ふ上は驚き



思召すべからず候」(未燈鈔六通)と同じ趣である。

次に凡夫の情を許して、疫癆で、死なぬはずの者が死ぬるよう思うのは尤もであると示された。次の段では、まず安心(信心)をしめされた。それについて、まず所聞である仏の勅命を挙げられた。罪はいかほど深くとも、我をタノメ・タスケルと云う仰せである。(ここで云うところの我とは、即ち名号・南無阿弥陀仏のことです。名号をタノム者、即ち名号を信する者を仏は助ける、衆生は助かると云う阿弥陀如來の仰せあります。)

信仰は、仏と私の直接的関係であって、第三者の介在すべきものではない、善智識に教えて頂くけれども、それは仏の仰せを頂くのであって、信するはその仏の仰せを直ちに信するのである。仏の仰せが私を喚ばれるのは、仏のお慈悲のやるせない顕われで、御慈悲が私に迫り来り給うものである。これを聞かして頂き、信じさせて頂くのである。

次に「かかる時は、いよいよ」からは、衆生の信相(信じるスガタ)を示された、仏の仰せのままに仏を信じて疑う心のさらさらないのである。これまでが安心(信心)であって、後に「此の如く心得の」からは、報謝を示された。

斯様に安心(信心)が定まった(信心決定)上には、其のありがたさ、うれしさを、南無阿弥陀仏・南無阿弥陀仏と申す、それが御礼を申し上げることとなつて、仏恩報謝

の称名と云われるものであると示されたのである。

ところで、疫癆で死ぬるのが定業であると云うことについて注意しておかねばならないことは、もしそうであれば業が有れば伝染病に感染するが、無ければ感染することは無いから、流行病に対する用心をしなくてよいと云う事であろうか、また人の死ぬるのが果たして悉く生まれ初めより定まった定業であろうかと云う問題であるが、仏教では人の寿命は前生の業感であつて、生れ初めから定まっているとしてはあるが、其の業は縁を待つて果の顕れるところから、強い縁が早くあれば早く顕れて来る、これが横死と云うのであって、病んで医薬なく看病者なくとか、刑罰に処せられるとか、飢渴とか云うものが九つ数えられて九横死と云われてある。また、縁が欠けると結果が生じないものであるから、縁がなければ顕われないこともある。それで寿命が定業として定まつても、実現することは一概に云えないから、出来るだけ用心して、其の上で尚有つたものを定業としなければならない。

これが『御一代聞書』百五条に『時節到来と云ふ事、用心をもして其の上に事の出来候ふを「時節到来」とはいふべし、無用心にて出来候ふを「時節到来」とはいはぬ事なり』と述べられている意味であります。

#### 【現代語訳】

近頃、たいそう多くの人が伝染病にかかって亡くなっています。これは決して、

伝染病によって死ぬのではなく、生まれた時から定まっている業の報いなのです。さほど深く驚くことではありません。そうではありますが、今の時分にあたって死去しますと、きっと伝染病によって死んだに違いないというように皆人は思うもので、これももっともなことでありましょう。この様に、業の報いによって死んでいかねばならない罪深い私達であればこそ、阿弥陀如来は、『末代に生きる凡夫の罪業がどれ程深くとも、我を一心にたのみとする衆生を必ず救う』と仰せられたのです。このような弥陀の勅命があるからには、いよいよ阿弥陀仏を深くたのめば、極楽に往生するに間違いないと思いを定め、一向一心に弥陀を尊び、露塵ほども疑う心を持ってはなりません。以上のように心得た上には、寝ても覚めても南無阿弥陀仏、南無阿弥陀仏と念佛申すのは、このように私達を容易く御助け下さる御ありがたさ、御うれしさを申し上げる御礼の心なのです。これをすなわち仏恩報謝の念佛といいます。

《注意》『我を一心にたのみとする衆生を必ず救う』と云う事を誤解の無いように説明致します。我とは名号（南無阿弥陀仏）のことです。我とは仏体のことではありません。これは、宗祖親鸞聖人の唯信鈔文意の中に「念我と申すはこのみな（御名）

を憶念せよとなり」とあることから分かります。念我とは我を念すること、みな（御名）を憶念せよとは南無阿弥陀仏を憶念せよとのことなる故、我とは名号のことであります。

一心とは他力（本願力）の一心のことです。たのみとするとは、お願いするという意味ではありません。蓮如上人の時代に於ては、「たのみとする」とは「信ずる」と云う意味です。

故に、私（衆生）は名号の中に封じ込められている本願力（他力）に依って助けられる。阿弥陀仏は、名号の中に封じ込められている本願力（他力）に依って私（衆生）を助ける。名号の本願力に依って私（衆生）が助けられるとホントになりたことが、眞の信心であります。

決して仏体をたのむと云うことではありません。

名号（南無阿弥陀仏）の中に封じ込められた本願力にて衆生（私）は助けられると聞いても、凡夫の悲しさ、お先が見えない、また心配と危ぶむので、六方の諸仏様方が名号（南無阿弥陀仏）の中に込められた本願力で助かるのだよ、嘘ではないよと保証されたのが、仏説阿弥陀経六方段であります。

合掌・南無阿弥陀仏

（参考）御文章講和 枚紫朗 著・蓮如五帖御文 細川行信 他 著

## 医学編

# 東日本大震災と福島原発事故の教訓

長生学園非常勤講師 近藤 雅雄



日本列島を揺るがす地震が多発している。首都直下型地震が今後25年で70%の確立で発生すると予測されている。

2011年3月11日、午後2時46分、東日本大震災発生、震源地は三陸沖、深さ24キロ、マグニチュード9.0、最大震度7、死者1万5,900人、行方不明2,523人、震災関連死3,792人、住宅の全半壊約40万5,000戸、避難者3万884人、岩手県、宮城県、福島県を中心とした戦後最大の大規模災害が発生した。多くが約1時間に亘る大きな津波による災害であった。震災から12年経ち(2023年3月11日)、振返って過去の景色を思い起こした。

震度5の大きな揺れが東京で発生した。丁度、職場である東京都市大学等々力キャンパスの中庭にいたところ、下から突き上げるような大きな揺れが数回にわたって、繰り返された。直ちに事務局に行き、情報を学生にアナウンスし、避難するよう依頼した。しかし、アナウンスはされなかった。何が起ったかわからない状況であった。パソコンによる報道を見て愕然とする。東北大震災の実況中継の最中であった。10m以上の津波が三陸沖を攻撃している。家、自動車が流されていく。学生たちはホールに集まってきた。事務局で避難用の食材、水、道具などを聞いたが、想定していなかったといい、何もない。人々は駅に向かうが電車・バスは止まったままであった。夕方になっても状況は変わらず、避難民が東京中に出現した。コンビニの食材は底をつ

き、何もなかった。自宅に電話したところ、家内は「すごい揺れで、物が落ちるようなことがあったが、倒れることはなかった」という。私は、多くの学生が大学に留まらざるを得ない状況であることなどの事情を説明し、「防災のため、朝まで大学にいる」ことを告げた。また、大学総合研究所の私の研究グループも合流し、学長室などに避難してもらい、宿泊した。まだ3月で冷えるが毛布などの防災グッズはない。ホールは学生たちでいっぱいであり、体に新聞紙などを撒いたりして寝ていた。夜間、事務局ではお湯を沸かし、皆にふるまっていた。ただそれだけであった。大学事務局は大いなる反省を強いられた。インターネットでは津波の影響を報じていた。また、福島原発の問題が湧き起ころうとしていた。

人間科学部の3年生と話した。彼らは同年2月12日からニュージーランド国(NZ)クライストチャーチのカンタベリー大学での海外研修に参加した学生26名中の二人であった。2月22日、NZクライストチャーチで大地震が発生、直ちに研修を中止し、安全と思われる場所に避難し、そこに約1週間停泊、漸く3月4日に成田に帰国することができた。多くの学生の両親が空港に来て、学生たちを出迎え、合流し、無事帰国できたことの喜びをそのまま私は挨拶に変えた。その1か月後、今度は日本で同じ大地震と遭遇したことの縁を学生と立ち話した。考えてみれば、日本は地震大国であり、いつ大きな地震が起きてもおかしくない。「歴史から教訓を学ばぬ者は過ちを繰り返す」。

歴史から学ぶものは沢山ある。日本人は長い歴史の中で、常に「前へ」進んできた。そして現代の平和を勝ち取った。過ちを2度と繰り返さないよう、正しい歴史をしっかりと学ぶ必要がある。4月6日、NZ地震中における海外研修の学生26名および教職員全員を地下の大食堂に集め、自腹で皆の慰労会を開催し、ねぎらった。

一方、福島原発事故は悲惨であった。東日本大震災の発生時に運転中だった福島第一原子力発電所1～3号機は日本の観測史上最大のマグニチュード9.0の巨大地震に加えて、想定していた最高水位6.1メートルをはるかに超える高さ約13メートルの大津波に襲われ、建屋内の原子炉を運転・制御するための電源を喪失した。津波により原子炉を冷やすという重要な設備の機能を失った結果、燃料から発生する熱を冷やすことができず燃料が溶けるという重大事故に発展。その後、格納容器の破損、炉心が損傷、燃料も溶融、1号機、3号機、停止中の4号機が水素爆発を起こして放射性物質を自然環境に大量放出した。

ヒトへの影響は放射性ヨウ素(<sup>131</sup>I)の問題がある。1986年 Chernobyl 原子力発電所が爆発した当時、放射性物質が気流に乗っかり、日本の千葉県富津市にあるマザーフームの牛のミルクから放射性ヨウ素が検出された。我われは直ちに海草(わかめ、昆布など非放射性のヨウ素を多く含んでいる)を買いあさり、毎日食べることで、放射性ヨウ素が甲状腺ホルモンに利用されないよう予防した。すなわち、甲状腺癌予防のためのヨウ素製剤(ヨウ化カリウム錠剤)の問題がある。Chernobyl で被害を受けた地域住民、とくに子どもに対して配布が遅れたため甲状腺癌発生率が著しく増加

した。そこで、福島原発事故では、大使館職員はこの製剤を準備し予防したと聞くが、日本では報道がなかった。時の総理大臣は菅直人(国立公衆衛生院を解体した時の厚生大臣)であった。今、福島で子どもの甲状腺癌が大きな社会問題となっている。

日本を震撼させた大地震はさまざまな影響を与える、我われの分野では3月25～28日に開催予定であった第81回日本衛生学会総会が中止となるなど、震災から半年近くにわたって、多くの分野の学術発表会などが相次いで中止となった。大学では学長自ら電気の節約として、電源を切って回り、また暗い室内で会議等を行った。

2011年の震災の年、私はと言えば、同年5月29日の台風の最中に大学の卓球部の監督として、関東リーグ戦が大学の体育館で開催されたので、その責任者として出席した。試合途中に抜け出し、傘をさして研究室に行く途中に食堂の階段からすべて落っこち、脊髄を強打した。意識を一時失ったが、激しい痛みにもかかわらず試合会場に戻った。午後になり、顧問と交代し自宅に帰った。1週間後、痛みが消えないで、北社会病院の整形外来を受診した。その結果、右第1腰椎横突起骨折、右第5腰椎神経根症、右第1仙骨圧迫骨折と診断された。しかし、とくに治療はなく、帰った。その後遺症が現在も続き、無理な姿勢でバケツを持ったりすると腰が強烈に痛む。2011年という年は忘れることができない程、多くの体験をした。

震災被災者は復興に向け「前へ」しっかりと踏み出した。一歩ずつ着実に「前へ」。頑張れ。そして、日本国政府、報道および国民はこの大災害での様々な教訓を決して忘れてはならない。歴史は繰り返すのだ。

## 隨 想 編

# 御縁と感謝

札幌市平尾 勘



私が長生療術の治療を受けたのは私が中学生になっても夜尿症がありました。それを知った叔母が上砂川町の炭鉱長屋にて治療院を始めた人がいて、子供のオネショも治すという噂を聞いてきて私に行くように進められました。ただ一回治療を受けただけで夜尿症はみごとに治ってしまいました。それが長生療術という治療とも解らずに過しました。



青年になって妻と結婚した時に、妻の母が大病を患って旭川市の大病院に入院されておりましたが、あまり症状がはかばかしく無く困っていました。私は札幌在住でしたのでどこか良い治療院がないかと捜しておりましたら、琴似に上砂川から札幌へ移り長生治療院を開いている事を知り、尋ねて母への治療をお願いしましたところ受け下さり原井さんの院に宿泊して毎日治療を受けました。少しずつ回復の兆しが現われてきましたので、私の家から通って病気は全快致しました。

柴田修伽先生との御縁は昭和47年長生学園第17期生として入学させて頂いたところ

からの始まりで、50年以上の歳月が過ぎ様しております。入学後一学期が終了する頃、ふと心の中に悩みが出てきました。はたして2年間の学園だけで学んだだけではどれだけの実力技術が身に付くのかが大変不安になりました。それで修伽先生に相談に行く事にしました。ご相談申し上げた所こころよくお受け下さいました。

「明日からでも良いから本部長生館にいらっしゃい」と言われまして子弟として受け入れて下さいました。その当事は阿や管長先生の元で子弟として受け入れて下さり、ご指導をして下さいました。

その後、長生医院が開院され柴田正義先生のご指導を受けました。レントゲンの読み方、検査法、カルテの書き方等医院でなければ教わる事のできない経験を積みました。修伽先生も時々不妊の患者さんの治療に来られてご指導下さいました。卒業してからも本部行事に伺うと優しく迎えて言葉をかけて下さり、何かと案じて下さいました。

本部の行事には出来る限り出席する様にしております。私が生まれ変わったふる里、一人前に育てて下さった母の家に帰宅する様な安堵な気持ちになれるのです。いまは修伽先生の肉体は消えてしましましたが、修伽先生との縁と絆は私の心の中に永遠に残されております。心より感謝申し上げます。

北長連第64回夏季研究会テキストより転載

## 花を咲かせてくれた人

旭川市大村まや

「ここに来たからには、あなたは長生学園の花になりなさい」長生学園入学試験の面接の際、修伽先生に言われた一言です。

修伽先生と初めてお会いしたのは、おじいちゃんこと故大村基實先生の米寿のお祝いの時でした。控え室で祖父と待っていると「大村先生！」と両手を広げて飛び込んで来てくれたのが修伽先生。その姿をみた瞬間声を上げ号泣し再会の抱擁を交わしました。祖父がここまで感情をあらわにする姿は初めてで、「本当に会いたかった人」と言うことが一目でわかりました。そんな祖父のかけがえのない存在、修伽先生に言わされた「花になりなさい」という一言は面接を終え、無事長生学園の入学をしてからも私の頭に残り続けました。「はて、花になるとはなんだろう？どうすれば花になれるだろうか？」悶々と考えながら学園生活が始まりました。

ある日の実技の授業のこと、授業開始の五分前にはクラス全員で1分間の連続プラナを行い、その後六方段に入るという習慣がありました。しかし最初のかけ声をあげる生徒がなかなかいなかつたため授業時間が遅れるのがいやだった私は自分から「そろそろ連プラはじめましょう」と声をかけて先導させていただきました。「でしゃばりって思われるだろうな。でも進まないのもなんか嫌だしな」なんて不安をもやもやと



抱きながらその日から自然と私が連プラのかけ声担当となりました。

かけ声担当を続けて1ヶ月ほどたったある日、六方段を終えた修伽先生から「さつきここに入る前に、大村さんの元気なかけ声が聞こえてきました。私はその声を聞いて長生寺でいつも大きな声で指導していた大村先生をおもいだしました。先生はいつも誰よりも大きな声で先生方を指導してくださいさったのですが、またその事を思い出せてとてもうれしかった。大村さんありがとうございます」と激励の言葉をくださいました。

そのとき、私の胸の中に一輪の花が咲いたようなふんわりとした感覚が胸に広がりました。私がなんとなく始めたことがこんな風に評価してもらえるなんて。長生上人に裏庭花壇の花を『素晴らしい手入れが行

き届いている。この花のように咲く大村さんだ（純宏法師は生きている/著・柴田節子 P335 遺徳集『大村基實 裏庭の花壇』より引用）と声をかけて頂いた祖父もこんな気持ちだったのだろうか？

このことをきっかけに私は歴代の学校生活史上もっとも積極的かつ意欲的に活動をしました。お知らせや期限がある者はクラスのグループラインに積極的にあげたり、ある時はグループの研究発表を率先してまとめたり、放課後の研人会の部長になったり、ドッジボール大会で体操指導者に立候補したり、生理学の授業にて1コマ私がみんなに授業したり……幼稚園の頃からどちらかといえば消極的でできる限りひとに見つからないように生活していた自分からは考えられないほどでした。時には修伽先生に「ちょっと頑張りすぎじゃない？ 大村の名前を背負いすぎなくていいのよ！ もっと方の力を抜いてあなたらしくね」と声をかけて頂いたほどでした。「誰かのためになるなら」「挑戦してみたいから」「きっと続けてればなにかになるはずだから」という気持ちが背中を押して、あの日修伽先生が胸に咲かせてくれた花が原動力となっていたと思います。

卒業式の日、せっかく幹事として準備していた謝恩会はコロナで中止にせざるをえ

なくなってしまい国家試験後に必死で頑張っていた分私は意気消沈しているところに、クラスのみんなが「まやちゃんがんばってくれてありがとう」「まやちゃんがいたから学園生活が過ごしやすかったよ」「俺のMVPは大村なんだよ」と温かな声をかけてもらいました。

体調不良の修伽先生も最後に笑顔で「お疲れ様。よくがんばったね」と声をかけて下さいました。私は長生学園の花になれていたでしょうか？ その答えはわかりません。ただ、あの日私を咲かせてくれたのは修伽先生でした。生前、長生の授業の際、何度も「精神療法の大切さ」「言葉が勇氣にも刃にもなる恐ろしさ」を説いてくださいました。

私はあの先生の一言があったからこそ私は今も地に根をつけてくじけそうになっても、こけずにいられているように思えます。先生の言葉が私の勇気となったのです。

今頃は生前お話しされていたお花畠を自由な姿で走り回っているところでしょうか。それとも新たな魂の修行へ向かわれたことでしょうか。魂が共鳴し合ったとき、またお会いしたいと願ってしまいます。

ありがとうございました。ご冥福をお祈りいたします。

北長連第64回夏季研究会テキストより転載

## 悩みや疑問、気軽に聞いてちょう ～みんなで作る“長生知恵袋”～ 第71弾～指頭圧プラーナ療法体験記～

突然の電話から、大村家にうれしいお客様がいらっしゃいました。一体どなたが…。

今北海道にいます。これから大村先生の治療室に行くので、治療させてください。



電話口の言葉に驚きが隠せません。岐阜の堀永尚先生からの大変ありがたいお申し出をいただきました。なんと、飛騨高山から登別温泉に立ち寄りながらも、おひとりで運転して2日をかけて駆けつけてくださったのです。

堀先生は「人の身体を修理する人が、自分の身体を治せないのはおかしい」という信念から、痛みや苦痛を軽減させる対処療法ではなく、病気にならない身体と心を育むセルフケアと予防療法をライフワークにしています。(令和3年11月号～令和4年8月号長生知恵袋参照)



お疲れ様でした。遠いところありがとうございます。

堀先生は横山先生と同期の27期でしたよね。

長生学園に入学する前から、ゴッドハンドとして名声を博していたと聞きましたが、なぜ長生医学を志されたのですか？



まだ若いリウマチの患者さんが亡くなったのがきっかけでした。これまでの対処療法ではこうした患者さんを救えないと悩み、長生学園の門をたたきました。

今日は長生への恩返しのため、「押しかけ治療」にやってまいりました(笑)。



確かに長生の原点は、自然治癒力を高める予防医学です。良い機会なので私一人でなく、当院のスタッフと元スタッフにも長生のテーマでもある予防医学を学んでもらいたいので、講習会を開いていただけませんか。

私の申し出に二つ返事で快諾をいただき、さっそく即席の講習会が開催されました。



良い治療をするには、環境作りが大切です。  
患者さんは皆体形が違います。患者さんがリラックスして治療を受けられるように、私は診察台を自分と患者さんの体形に合わせセッティングします。  
一番大切なことは「ベッドに”気”を入れる」ことです。

私は首と背中を怪我してから、長年重くのしかかるような疲れに悩まされました。少し動いただけで、生きる屍のようにじっと身体を横たえなければ居ても立ってもいられなくなるのです。  
それを何とかしようと、もがき苦しみ行きついたのが、指頭で頭を緩める“指頭圧プラーナ療法”でした。



疲れが取れないのは脳の疲労です。脳の疲労は頭の浮腫として現れます。

ヨーガでは、ナディと呼ばれるプラーナの通り道が、私達の指に2000本あると言われています。

疲れた頭を、そのプラーナの光の手でしっかり緩めることで、私は地獄のような慢性疲労から脱することが出来ました。

今ではこのように2日間、不眠不休で車を運転してもまったく疲れません。



手からは2000本ものプラーナの光が出ているのですか。



ご自分の頭を、ご自身の指で治療されたのですか？



頭蓋骨の縫合を緩めているのですか？



参加者からは矢継ぎ早に質問が飛びますが、動じず諭すように答えてくださいました。



皆さんの手には目がついています。

縫合を意識するよりも、指にあるナディに従って下さい。悪いとこに自然に手が行くようになり、患部が良くなったり、手についた目が教えてくれます。



いよいよメインのデモンストレーション、私の治療が始まりました。

後頭骨と側頭骨のつなぎ目がロックされ動かなくなっているので、しっかり緩めます。



仰臥位で私の頭を操作する堀先生の手は、後頭骨を中心とし、アステリオン(後側頭泉門)から側頭骨の乳様突起後面を重点的に操作されました。また頭頂骨と乳様突起間の短い縫合

の後面からプテリオン(前側頭泉門)、蝶形骨、頭頂骨へと移動し、プテリオンから後方へ円を描くように耳の先端を越え、耳の後方で終わる縫合線を緩め、ラムダ(小泉門)からイニオン(外後頭隆起)、頸から肩にかけて深部の筋肉に届くよう何度も繰り返し操作されました。

仰臥位では、前頭骨から頬骨、眼窩下面に沿って上顎鼻接合と上顎前頭縫合、また大泉門、冠状縫合を操作。頭頂骨はヨーガではクラウンチャクラと呼ばれる重要なプラーナの取り込み口なので「ああ疲れた」と気が落ち込んでいる時は、自分で頭頂骨を緩めると気が満ちてくるそうです。

脳頭蓋だけでなく顔面頭蓋も含め、堀先生が操作する骨は、すべて蝶形骨と関節する骨でした。蝶形骨には下垂体を入れるトルコ鞍があり、下垂体の上に視床下部があります。

指頭圧プラーナ療法は、蝶形骨と関節を持つ頭蓋骨のバランスを整えることで、蝶形骨から視床下部にアプローチし自然治癒力を活性化させることが目的と思われます。

長生学園在学中、故三輪評一先生が「視床下部が治療で最も大切」と長生の授業のたびにご教授下さっていたのを思い出しました。



指の圧力はどの程度ですか？



実際に皆さんを治療します。  
しっかり感覚をつかんで下さい。



参加者は指頭圧プラーナ療法を体験し、1時30分の講習会が終わりました。

参加者からは口々に次のような感謝の言葉が聞かれました。



貴重な体験をさせていただきました。後頭骨の操作は機関誌の長生知恵袋を参考に自分でも実践していましたが、デモンストレーションで堀先生のエネルギーを実際に感じ、分かっていたようで、分かっていなかったことに気づきました。  
そしてもっと深く感じなくてはいけないと思いました。



最初はよく分かりませんでしたが、実際に治療を体験したこと、今日教えていただいた指頭圧の指先を合わせ、刀を研ぐことで、自分の刃こぼれを治し自分を治すということが理解出来ました。とにかく自分でやってみる、そしてやり続けてみようと思いました。セルフケアとして100日でも1,000日でも続けることで、理解を深められたら患者さんにも伝えていこうと思います。  
貴重な経験をありがとうございました。



先生のお話の中で、私たちの指には気を通す場所として、目に見えない2000本のナディがあると聞き、解剖学とはまた違った見方、感じ方があるのだと意識が広がりました。日々の治療に生かしたいと思います。  
とても有意義な時間でした。ありがとうございました。



先生のお話を伺うのは4回目ですが、改めて先生の仰る、患者さんを治せるなら、なぜ自分を治せないのかという言葉が深く自分に刺さりました。自分のケアをしつつ、指の感覚を磨き、より修行を積んでいきたいと思います。  
遠いところお越しいただきありがとうございました。

皆さんの頭蓋骨は固かったです。

それは自分の身体を研いでいないから、刃こぼれしているということです。

皆さん、自分の頭蓋骨はしっかり緩めて、刃こぼれしないよう磨いておいてください。



エネルギーッシュな堀先生を見ているだけで、セルフケアの効用がおのずと知らされます。

国内でコロナウイルス感染症が発症して以来、北海道では公の研究会を自粛してきましたが、外部の先生を招いた久しぶりの勉強会に、参加者の目がキラキラ輝いているのを見て、私たちの仕事には、継続的な学びによる自らの成長が必要だと改めて感じました。



凝り固まった頭に手をやり、プラーナで緩めることで自らが自然治癒力を体感してみて、長生上人の悲願であった“家庭における予防医学の普及”という、私たちが継承しなければならない命題が具現化してくる未来が少し見えたような気がしました。

堀先生、治療に来ていただき、さらに講習まで、本当にありがとうございました。

私自身治療していただいて、とても楽になりました。治療を受けた感想も気になると思いまので、また今度あらためてお話ししたいと思います。（\*'▽`\*）

#### GUEST



堀永尚先生  
27期



大村和彦  
26期



上田義博  
27期

#### 即席講習会参加者



大泉壮太郎  
58期



新井雅志  
54期



大村まや  
62期

みなさまからのご意見・ご感想・ご質問は隨時受付中です。匿名掲載も大歓迎です！

記事作りの励みになりますのでどしどしあ寄せください。（\*' ω' \*）

〒230-0052 横浜市鶴見区生麦1-7-10 長生医学会事務局「知恵袋」係 E-mail:tani@chousei.jp

## 帰ってきた

### ☆どちんのただいま徒然中☆その31

先月の続きをば…。

小指を機械に巻き込まれ怪我した弟の付き添いに急遽駆けつけたどちん。しかし、手術できる転院先がなかなか見つからず、やっと受け入れ先の医師がウェブカメラで傷を見て判断し、OKをもらえたので、説明のため私も呼ばれた。

「現在の傷の様子なんですが、ちょっと血色が悪くなっています、たぶん大丈夫だとは思うんですが、もしかすると最悪の場合、切断ということもありうるということをご理解いただいてから、転院となります。」

…「はい」以外の選択肢なくね？

嫌ですって言ったって、ねえ…(;^ω^)。

というわけで、慌ただしく転院準備が始まった…が、私は「奥さん」と呼ばれながら説明を受け「向こうの病院から14時ぐらいまでに来てほしいということだったんで、このまままっすぐ行って下さい」と言われたのが12時40分過ぎ。すべての手続き終わったのが13時過ぎ。

車でも普通に1時間かかるんですけど？

慌てながらも落ち着いて、まず場所を確認し、カーナビの指す道より、こっち回ったほうが空いてるはずと判断した弟。ちょっと大回りして自宅前の大通りをいくことになった。

目的地の数キロ手前に二トリがあったんだけど、それを過ぎて「あれ？ このあたりじゃなかったっけ？」と弟。いや、まだ結構先だよというと、そうだけ？な顔をしていたが、思い出した…コイツ相当な方向音痴だった!! ダイジョブか？ 急に不安になってきた(;^Д^)。

そんな心配をよそに、無事に到着。書類を抱えて、入口の時間外受付みたいなところで事情を説明。

「ではまずは受付していただきますので、こちら



のほうご記入ください」と渡された用紙に弟が律儀に書こうとしたので、アタシが書くって取り上げたら、では、そちらはお任せして患者さんはこちらへと弟は整形外科へ連れていかれた。

面倒な書類を書き終わり、私も整形外科へ。

また血液検査とかちよこちよこやって、30分ぐ

らいして結果が出たのでと診察室に呼ばれた。私も同席して手術の話などを聞くことになった。

「では、今日手術になりますが、

入院手続きをしていただいて…」

「え、入院ですか？」と弟。

そうだろうとも。

フリーに考えればそうなのよ…。

前日は普通に帰れたから日帰り

だと思って、弟、何の用意もしてこなかったのよ。私は一応準備したほうがよくな?って言つたんだけど、無理やりにまではさせなかつたんだよね。失敗した…。



「じゃあまず傷を見せてもらって～」

と、おもむろに包帯をはずしました。

本心ではどんなもんだか見たい好奇心のほうが勝っていたのだが、ウェブ診断の時にもう一度見た本人が「やっぱり気持ち悪くなったわ～(笑)」とか言っちゃう傷を、うっかり見て衝撃が強いと、後での厄介な車を運転するのに支障が出ては困るので、後ろに下がって、傷見学はご辞退申し上げた。看護師さんも「そうですよねえ～(見たくないよね)(;^ω^)」とお察しモード。

先生は、傷を見て「うん、ダイジョブそうだね。ちょっと写真撮るね。とまるでモデルを撮るかのように、こっち向けて～はい、こっちも～」などと言

いながら4~5枚撮って、細かい話を始めた。

「手術は、一度しっかり(中を)きれいに洗ってから、切れた腱をつなぐことと、骨を金属で固定することになります。実は、一番怖いのが感染です。今回開放骨折ということで、外の空気に触れてしまっているので、感染の可能性があります。骨は血管がほとんどないため、一度感染すると治りが悪いので、最悪、ごめんなさい(切断)ということもあります。でも、なるべくあきらめず、もう一度開けて洗ったり、悪い部分だけ取り除いたりと、出来る限りのことはしますので！」

と力強い言葉をいただき、書類(要約すると、薬のアレルギーやら、うっかり麻痺やらなんかあったらごめんやで)に署名していざ手術だ。

署名するときも、何故か弟、私の分まで書こう

として、いや、そこは私が書くから(;^ω^)というと看護師さんもクスクス笑っていた。

そこからは、16時開始の手術に向け、私は入院手続き、弟は手術の準備と別れた。入院手続きが終わって診察室前に戻って待っていると、弟も出てきて、一緒に手術室前まで行った。

国立病院機構の病院なので、かなり古い造りなのだが、手術室の手前にあった病室棟はべっかべかの新品だった。…でも、手術室は古い棟(笑)。

壁にはなんだか額がいっぱい掲げてあって、よく見たら、しょっちゅう口ヶ場所として使われているらしく、俳優さんたちの写真とサインだった。

こういうところで少しでも稼いでいるのだろうか…世知辛い。

弟を手術室へ送ったあと、看護師さんが入院に必要な物を揃えるために売店を案内してくれた。

歯ブラシと羽織るものはあったので、パジャマとタオルのセットをリースしたが、「長めに契約してくださいね、途中で切れちゃうとまた契約しなきゃいけなくて面倒なんです。早く退院出来たら返金出来ますから。」と言われて長めの1週間で契約。そして、歯磨き粉、手の怪我で洗えないから紙コップ、でも、お風呂は入れるらしいので、シャンプーとボディーソープ(家に帰って気が付いたがシャンプー要らんかった(笑))あと、携帯の充電器を買おうと思ったらアイフォン用のとマイクロUSBしかない。…タイプCが欲しいんだよ～！みんなそれだから売り切れとる。リース契約と買い物を済ませ待機室に戻ってきた。

どのくらいの時間かかりますかね？と聞いたら、「そんなにはかかるないと思いますけどねえ？」と言われたが、アナタの「そんなに」の、基準は？

私は何となく3時間ぐらいはかかるだろうと予想。でも、早かったら困るので、1時間ぐらいからはその場をなるべく離れないようにしていた。

しかし暇。バッテリーはもってきたのに、ケーブル忘れた馬鹿なので、スマホで時間つぶしも危なくて出来ない。とほほ。ウロチョロも出来ないし、そこで食べるのもダメ。本とか持ってくれればよかったよ…。後で考えたら売店で買えばよかったんだけどね。

案の定、19時前くらいに終わった。

先生がまず出てきて、説明してくれる。

「無事に終わりました。伸ばす腱が切れていたの

で、繋げられるところは繋ぎました。骨は3本の金属で止めています。ただ、偽関節と言ってうまくくっつかないことがあるので、その場合は再手術になりますが。」とCTとレントゲンの画像をみながら説明を受けた。

先生を見送って数分後、弟が出てきた。

このコロナで決まった曜日しか病室に入れないから今日は無理と最初言わされたが、水・金が面会日だったので、「今日は金曜だからイケます！」と一転して病室に入ることができた。

夜ごはんってどうなりますか？と聞いたら、もう部屋に準備されていますよ、と看護師さん。昨日の夜食べたっきりの弟はこんなに長い時間何も食べられないの初めてかも！と手術前に腹減った～と愚痴っていたので、ほっとした。

ここで弟が「出されたもの以外って食べてもいいんですかね？」と聞く。なんでも、デイリーストアの焼き立てパンが旨いと有名らしく、売店がデイリーなのを聞いて食べる気満々。先生に聞いてみてからにしてくださいね、と奉制されていた。

病室は、コロナ判定が出るまでは個室ということで、3日間はホテル暮らしの様相。部屋にトイレもテレビもついてるし、上げ膳据え膳だしね。

病室に入ってまず健康調査。アレルギーはありますか？と聞かれた弟「ないです」って答えたけど、アトピー持ちだし、鼻炎もある。「花粉症ないんだ？」ってツッコんだら「あ！あります」って(笑)。「案外そういう方多いんですよね(笑)花粉症はアレルギーと思ってないみたいで(;^ω^)」とのこと。みんなその時期を過ぎると忘れるのよ。

慌ただしく必要なものややっておくことの確認をして「明日は会えないけど荷物預けられるっていうから持ってくるね。じゃ、お大事に～」と病室を後にした。

またまたつづく

気になる話題・知って得する情報募集！

〒230-0052 横浜市鶴見区生麦 1-7-10

長生医学会事務局 「どぅん係」

Eメールアドレス:tani@chousei.jp



長生会便り

=本部案内=

## 秋季行事について

彼岸に入り、ようやく凌ぎ易い秋風の中、皆様ますますご健勝の事と存じます。  
今年も下記の通り秋季行事を行います。万障お繰り合わせの上、ご出席下さいます  
ようご案内いたします。

合 掌

総本山長生寺管長  
日本長生医学会会長 柴田 政宏

記

### 令和5年度 秋季行 事

- I. 講 習 会 11月10日(金) 自10:00  
長生寺3F 会費 10,000円(昼食代含む)
- I. 事 業 部 全 体 会 11月11日(土) 自9:00 3F
- I. 第102回長生医学会 11月11日(土) 自10:00  
長生寺3F 会費 3,000円(昼食代含む)
- I. 連合会長支部長会 11月11日(土) 自12:00 4F
- I. 長生医学会理事会 11月11日(土) 医学会終了後 3F
- I. 長 生 寺 末 寺 会 11月12日(日) 自9:00 4F
- I. 報 恩 講 11月12日(日) 自10:00  
おとき料 7,000円

## 治療室備品の紹介

長生医学会では、治療室用に以下の備品を用意致しております。本部事務局までご連絡頂ければお送りいたします。

代金は品物に郵便払込用紙を同封しておりますので、荷物到着後お支払い下さい。  
なお、送料は着払いでお送りしますのでよろしくお願ひいたします。

### ★長生医学中枢図3セット クリアケース含む

(壁掛け用・大サイズ 15000円)

- \* 病理の早見表
- \* 神経中枢図
- \* 長生医学術人体中枢図

### ★カルテセット (一包500枚5000円)

### ★PR冊子 (一包100部5000円または50部2500円)

### ★長生上人お写真 (一枚1000円)

日本長生医学会事務局

TEL 045 | 521 | 7486

FAX 045 | 504 | 2118

## 【長生治療院検索サイト】掲載会員募集

マルチデバイス対応 PC・SP・TB

～掲載費無料～

日本長生医学会 総務部

長生医学会では広告活動の一環として、【長生治療院検索サイト】にて更なる集客強化のため、一般会員の方の掲載を募集しております。アクセス数も 150,000 件を超える順調に増加しているため、現在掲載している治療院には新規患者数が増えています。しかし、まだまだ掲載数が少ないため、より多くの情報掲載が必要です。長生の治療院を近隣で探している患者様にぜひ先生方の情報を提供していただき、集客、認知の向上にお役立て下さい。

対象：一般会員の先生方（希望者のみ）・認定師の方。

掲載内容：一般会員の先生方の

① 「氏名」② 「屋号」③ 「住所」④ 「電話番号」

認定師の方は、掲載可能内容が増えます。医学会事務局までお問合せ下さい。

掲載サイト：<http://chousei-kensaku.com/> 【長生治療院検索サイト】

申請方法：上記①～④を長生医学会事務局（045-504-2118）に、FAX ください。

## 機関紙のバックナンバーと登録住所等の変更について

日本長生医学会広報部

長生医学会 HP より、過去の機関紙の閲覧や登録住所の変更ができます。

1. 機関紙閲覧 対象ページ：<http://chousei.jp/topics>

なお、このバックナンバーを閲覧するには、パスワードが必要になります。

パスワード入力欄に **igakukai** と入力し、送信クリックで閲覧が可能になります。

## 会員住所・連絡先変更窓口の開設

2. 住所等変更等

HP 内の「各種お問合せ」→「住所・連絡先変更」からご入力、送信して下さい。

対象ページ：<http://chousei.jp/inquiry/change>

※住所変更の方は、旧住所（郵便番号・住所・電話番号）と新住所（郵便番号・住所・電話番号）を両方記載が必要となります。

長生医学会は、今後もコンテンツの拡充を図り、ホームページを通じてよりよい情報を発信してまいります。

## ☆「長生医学PR冊子」を進呈します！☆

### 「長生医学PR冊子」をご存じですか？

総務部の尽力で作成されたPR冊子は、長生医学の精神と治療法、脊椎と病気の因果関係、長生学園と長生医学会の紹介、更には患者さん目線からのQ&Aなど、長生医学の特性が高いクオリティーで紹介され、多くの会員が治療室で患者さんに長生医学を理解していただくツールとして利用しています。

広報部ではこのPR冊子を活用し、広く外部に向け長生医学をPRしようと計画しています。その一環として、「長生医学PR冊子」の無料配布案が、平成28年4月の定期総会で可決されました。

については、他団体での講演や学会へのご参加、市民公開講座開催、イベントや地域での交流、町内会や学校行事など・・パブリックスペースで長生医学会会員以外の方にPR冊子を配布する機会のある先生は、お電話、FAX、葉書、メールで広報部大村までお申し出ください。

必要部数を本部事務局より送付し、

送料・PR冊子料（100部5,000円）は広報部で負担させていただきます。

但し、治療室での使用目的には適用されません。あくまでも公的なスペースでの配布に限定させていただきますことをご理解下さい。

### ＜記＞

■お申込み条件：長生医学会会員以外の方に、公の場でPR冊子を配布出来る先生

■お申し込み必要事項：①先生のお名前 ②住所・電話番号

③使用目的（PR冊子を配布する催し・イベント名・学会名等）

例）東洋療法学校協会主催の講演会で資料として参加者に配布

例）「食べマルシェ」という地域活性化イベントで来場者に配布

④必要部数

①～④を下記申し込み先までご連絡下さい。

■PR冊子申込み先：日本長生医学会広報部 大村和彦

郵便：070-0034 旭川市4条16丁目右7号 大村長生館

TEL：0166(23)0818 FAX 0166(25)7018 Mail : tulip@muh. biglobe. ne. jp

長生医学の布教伝道に命をささげられた長生上人の精神を継承すべく、皆様からのお申込みをお待ち申し上げます。

日本長生医学会広報部



# おしゃらせ

## 長生SNSはじめませんか？

こんにちは！これを読んでくださったアナタ！

そうアナタです！！長生SNSご利用いただいているですか？

この機関紙を読んでくださっている方は、各支部会に所属されている方がほとんどだと思いますが、**支部会になかなか参加する機会が持てない**という方いませんか？



### 日本長生医学会唯一の「公認」コミュニティサイト

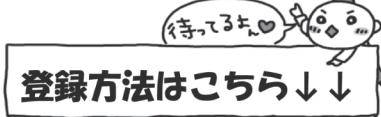
そこで！！有志会員が長生SNSを立ち上げました！！（もう何年も前ですが…(^▽^)）

長生SNSは、会員同士が気軽に交流できる、日本長生医学会「公認」のコミュニティサイトです。現在、日本全国の若い方から大先輩方まで230名近くの方が、登録しています。

### せっかく入会しているのに、交流しないなんてもったいない！！

せっかくの機会に、全国の会員と交流してみませんか？日本長生医学会には、様々な先生方がいらっしゃいます。治療のことはもちろん、それだけでなく、趣味の話や個人的な日記、治療室の面白話などがそこそこに転がっています。（ここでの話題が発祥で、ひょんなことから「どちんのただいま治療中」のコーナーができました）

登録制をとっているので、登録メンバー以外には非公開設定です。登録できるのは、長生医学会会員と長生学園在校生、そして長生寺と長生学園の教職員などの関係者だけです。安心してご利用ください。



- 0 Facebookアカウントがない方は、まずFacebookの登録をしてください！
- 1 日本長生医学会HPを下へ下へ…一番下の  のバナーをクリック
- 2 日本長生医学会SNSへジャンプしたら、  をクリック  
「リクエストが送信されました」に表示が変わり、管理者が承認すると登録完了です。  
(管理者が長生会名簿を見て確認しますので、お時間がかかることも…ごめんなさい)  
\*長生SNSのページを「ブックマーク」や「お気に入り」に登録すると便利です。

みなさまのご登録をくびをなが~くしてお待ちしています。

日本長生医学会広報部

=支部報告=

**千葉・茨城支部**

日 時 9月3日(日) 10:30～16:00 定例研究会

場 所 総本山長生寺

出席者 14名

次回予定 12/10(日)10:30～16:00 場 所 総本山長生寺

**訂 正**

令和5年度名簿P25で

〒162-0831 儀賀 隆士先生の住所で、間違いがありましたので、訂正をお願いいたします。

誤 " 正 新宿区

## 学園便り

# 2024年度 長生学園 入試、OC、ミニ説明会日程

### ■入学試験日程

試験区分	試験日	願書受付期間（当日消印有効） ※AO入試はエントリー期間
推薦入試《第1回》	2023年10月1日（日）9:00～	2023年9月11日（月）～9月27日（水）
社会人入試《第2回》		
一般入試《A日程》	2023年11月5日（日）9:00～	2023年10月16日（月）～11月1日（水）
一般入試《B日程》	2023年12月3日（日）9:00～	2023年11月13日（月）～11月29日（水）
一般入試《C日程》	2024年1月21日（日）9:00～	2024年1月4日（木）～1月17日（水）
一般入試《D日程》	2024年2月18日（日）9:00～	2024年1月29日（月）～2月14日（水）
一般入試《E日程》	2024年3月9日（土）9:00～	2024年2月19日（月）～3月5日（火）

★：OCと同日開催

### ■オープンキャンパス

第7回	2023年 10月14日（土）13:30～16:30
第8回	2023年 11月18日（土）13:30～16:30
第9回	2023年 12月16日（土）13:30～16:30
第10回	2024年 1月13日（土）13:30～16:30
第11回	2024年 2月3日（土）13:30～16:30

### ■ミニ説明会

第7回	2023年 10月4日（水）18:00～19:30
第8回	2023年 11月1日（水）18:00～19:30
第9回	2023年 11月30日（木）18:00～19:30
第10回	2024年 1月18日（木）18:00～19:30
第11回	2024年 2月8日（木）18:00～19:30
第12回	2024年 2月29日（木）18:00～19:30
第13回	2024年 3月13日（水）13:00～14:30 □昼開催

### ★ 試験会場 ★

厚生労働大臣認可  
宗教法人總本山長生寺付属



### 長生学園

〒144-0055 東京都大田区仲六郷2-35-7  
TEL 03-3738-1630 FAX 03-3738-1768  
URL <http://www.chousei.ac.jp>



令和5年9月25日 印刷  
令和5年9月29日 発行

発行者 日本長生医学会会長 柴田政宏  
発行所 日本長生医学会本部  
〒230-0052 横浜市鶴見区生麦1-7-10  
振替口座 横浜00240-3-2497  
☎ 045-521-7486  
FAX 045-504-2118  
印刷所 有限会社 サン・プリントイング  
〒146-0083 東京都大田区千鳥2-31-11  
☎ 03-3750-6633